

事務事業名		社会教育指導員設置事業			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	終了
H27担当課等名	公民館	H27係等名	管理係		H26係等名		管理係					
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり			施策	28	学習交流活動の推進				
目的	対象(誰・何を)	市民			対象指標	指標名及び単位		26年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	学習活動を支援する				飯田市の人口(人)(10/1推計人口)		102446				
	向上させたい上位施策の成果指標	家族や職場以外で交流のある市民の割合										
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	学習活動を行っている市民の割合(%)			35	25.6	35	35				
	成果指標	活動日数			488	436	482	492				
	定性目標											
事業概要	<p>飯田市の公民館のうち、20の地区公民館は地域性を土台とした活動を進めているが、飯田市民館は地域や社会が新たに取り組むべき課題を掘り起こして各地区公民館の取り組みに結び付けていく役割を持っている。その意味で飯田市民館には事業開発力が求められている。</p> <p>社会教育指導員には、地域や社会が抱える今日的な課題を掘り起こして事業化していく役割がある。これまで30代から40代の女性層を中心に人選しているが、これはM字型雇用といわれる女性特有の雇用環境の中で、子育てなどの理由で、いったん元の仕事を離れた女性層などの中に、高い力量を持った人材が潜在化していることが理由である。</p> <p>平成24年度から「社会教育コーディネータ」という呼称に改め、飯田市民館に2名を配置し、それぞれ次のような任務を担当している。27年度においても継続して事業にあたる。</p>											
	事業内容				名称				活動指標			
26年度事業内容	1 多文化共生(文化庁委託事業)				活動日数				436日			
	2 平和人権学習											
	3 子育て支援 飯田女子短期大学と連携した子育て講座、高校生講座など											
	4 着地研究会(地活レジェンド育成講座) 定年退職後に地域で活躍できる生き方を探るためのコミュニティビジネスの視点を取り入れた講座											
	5 フィリピンレガスピプロジェクト JICA委託事業(10/10)の国内側の窓口事務											
	6 小中連携・一貫教育を地域で支える仕組みづくり支援											
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		4,023	3,916	3,916	3,916							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		4,023	3,916	3,916	3,916							
人件費計(千円)②		0		0								
正規職員所要時間		0										
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		4,023	3,916	3,916	3,916							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>通称を「社会教育コーディネータ」とし、文化庁補助事業である日本語教育事業、地域と学校の連携に関する事例調査など新たな事業に取り組んだ。</p>											
改革改善の考え方	①問題点	地域の抱える今日の問題を掘り起こし、地域とつなぐ活動が必要。										
	②改革提案	レガスピ市における事業、文化庁事業の拡大を図るほか、平和・次世代育成など新たな課題の掘り起こしに取り組む。地域と学校の連携については、地区主導の取り組みを支援していく形で取り組みを行う。										